臺灣日日新報 夕刊 昭和十六年八月二十九日（金曜日） 第一万四千八百九十七號 （第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）
八月二十八日 夕刊 第二部 一部二錢 入行日數 地域二十日間 電話本社 社長 日日新報社 所行

臺灣日日新報

イラン遂に屈服か
國王、即時停戰要求
獨逸人の國外追放確言

【ニューヨーク二十七日發同盟】APテヘラン發が傳ふべき筋の觀測として、イランは二十七日英國公使スミルノフ殿下を招致、殿下の勸告を容れ、同時にイランは二週間内に國内在留のエイス人を國外に追放することに決定した

イラン内閣總辭職

【ニューヨーク二十七日發同盟】APテヘラン發が傳ふべき筋の觀測として、イランが英ソ兩國の要求を容れ、獨逸人の國外追放を確言したことは

增産に、體驗の進言

農地の分合交換や共同作業等

篤農家研究會員が

【東京發國同盟】去る六月十四日、官民合同の席上、農林省から提出された「内地農業の再編成」を主題とする研究資料を基として各地の篤農家が集まり、それぞれ自己の體驗を基礎として、この問題に關して意見を交換したが、その概要は次の如くである。

【タイ】

新國境

一面密林と氾濫

カンボヂヤ平原は絲の如き

劃定委員の勞苦偲ばる

【佛印】

【タイゴン二十日發同盟】十七日前田同盟通信社員一行は、タイ・佛印國境劃定委員會の日本側委員として、國境劃定のため、タイ、佛印兩國境地帶に出張中であるが、同國境劃定委員會は、タイ側委員長ルアン・サップ海軍少將以下タイ側委員、佛印側委員長ドラン・サップ海軍大佐以下佛印側委員、日本側委員長前田精陸軍少將以下日本側委員、それぞれ顧問、書記、通譯、護衛等を從へ、タイ、佛印國境地帶を實地踏査の上、國境劃定に關する協議を行ひ、既に一月餘に亘つてゐるが、その間、國境劃定委員會は、タイ、佛印國境地帶の要地ポーサイ、アランヤプラテート、ハイロン、ポーペト、ムアンマイ、ムアンチャムパサック、ムアンピブン、ムアンウボン、ムアンシーサケート、ムアンスリン、ムアンスワイ、ムアンスリン、ムアンスワイ、ムアンスリン、ムアンスワイ

搖らぐ香港昔日の威
反英厭戦の氣瀰漫

【東京六日發】昭和の南進開幕戦香港攻略戦に於ける日本への敵視と敵意にも拘らず香港市民の大多数が戦争の勃発と共に香港を去らず、香港に踏み止まつてゐる事実は、香港市民の大部分が英国の東洋に於ける威信に対して如何に絶望的であるかを如実に物語つてゐるものである。

香港の市民が英国の東洋に於ける威信に絶望してゐる事実は、既に開戦の緒口に於ける四月末頃から既に明瞭に看取されてゐたのであつて、これは香港在住の英国人自身の間でも公然の秘密とされてゐたのである。

周囲の事情

香港の人口は現在約百七十万と称されてゐるが、その中英国人は僅かに一万五千人に過ぎず、その他は殆んど全部支那人で占められてゐる。

この支那人は、日英両国の何れに対しても特別の感情を持つてゐないが、強いて言へば日本に対しては多少の親近感を持つてゐるものが多い。

それは日本が支那事変の勃発以来、支那の抗日政策を徹底的に破摧し、支那人の抗日意識を根本的に覆滅しようとしてゐるのに対し、英国は支那の抗日政策を陰に陽に援助し、支那人の抗日意識を煽り立てゝ来たからである。

英国は香港を東洋に於ける軍事根拠地として重視してゐるが、香港の軍事的地位は香港島の山上に巨砲を据ゑた砲台等を、また香港島と九龍半島との間の海峡を、防空網の施設や設備は日支事変勃発以来日本軍機の爆撃を恐れて厳重な防空網を張つてゐるが、最近は英国の誇りとしてゐた香港島の対岸九龍半島の突端に大規模な軍事基地を建設してゐるので、香港島の防空網は非常に手薄となつてゐる。

また香港島と九龍半島との間の海峡は、英国の誇りとしてゐた世界最大の浮ドックも日支事変勃発以来日本軍機の爆撃を恐れて日下同地から撤去されてゐるし、香港島と九龍半島との間の海峡に敷設されてゐた防潜網も日支事変勃発以来撤去されてゐるなど、英国の東洋に於ける威信は日支事変勃発以来急速に失墜されてゐるのである。

香港市民の動向

香港市民の英国に対する威信の失墜は、日支事変勃発以来日本軍機の香港爆撃が繰返されるに従つて益々甚だしくなつてゐるが、殊に昨年九月仏印北部に日本軍が進駐するや、香港市民の英国に対する威信は急速に失墜し、香港市民の間には英国の敗北を公然と口にするものが多くなつてゐる。

更に昨年十二月八日日本軍が仏印南部に進駐するや、香港市民の英国に対する威信は全く地に墜ちてしまつた。

香港市民の英国に対する威信の失墜は、香港市民の日本軍に対する信頼感の増大となつて現はれ、香港市民の大多数が香港に踏み止まつてゐるのは、日本軍が香港を攻略した場合、日本軍から寛大な取扱を受けられるものと信じてゐるからである

成層圏 (53)

廣津和郎作
大貫松三畫

小さな動物 (三)

鼠は逃げるなかつた。それに思つて行く。鼠穴の前の半ばを消して行く。そのためにこんな引掛け佈をして見たい鼠を取つて殺すのかも知れない。——つの次の獲物に考えたので、吉川女史はロをうぐんだな。鼠穴を出すと

「それでね。その一人はもうわたしの子供ちやない形になつてるの。上の方はね。男の子ですの。——後の子はわたしが殺つてるの。女の子でね。里子にやつてあるんですの。だもんだから、その里扶持を送るので大変ですの」

それだから、何ましてなるのな、鼠穴の前の引掛けが消えたら、何度かも出て行くんだな。その里扶持を送らなければならないので。——相野はそう思つた。

「だから、あなた方と違つて、わたしなんかはもう献目。——女は悲り深くなる。歴史に関つてしまふから」

「そんな形はない」

と相野はいつた。

「あなたはそうして二所懸命働つてるんだもの」

相野はその里扶持を送つてるる形にいた。歴史に同情した。

——たゞひとりぶらぶらして来たにしたつて、自分で働いて子供に里扶持を送つてるるとは非難はされまいが、それだけでまだも、生活の張りなどといつたもの、そんな形の上でのものではない。ぶつつかつた形に、まるも、認つてるれば、それだけ消められて行くのだ。そういふ意味の喪を以つて、彼は彼女を慰めてやりたかつた。

「何はちつとも驚きません。それよりもよくやつて行かれると思つて、感心してます」

「そういつて下さると、嬉しいんだけれど。——でも、智恵時間ではそんな風に思へて喪れませんからね。隊にあんなダンス場なんかになるよ。——ああいふ場に働いてるる人等には、それは楽にも感にもなかからないやうな人もるるが、それでも、隊にそうちやないわね。それ形の上では自然変だけれど、……隊に非入つて見ると、みんな不幸で苦しんでるるのよ」

「それはそうから知れないよ。隊なんか知らないで見てるると可恐いけれど、よく知つたら、隊隊あなたのいふやうだらう感じた」

「わたし最初の子供は縁組して生れた子で。彼のは……ダンス場に

こう「軍事生産戦争の遂行において第一次日本の文化が東亜民族の前に繋ぐと云さるべきである。その意味においても、我は「我が南方」や「隊隊の隊を、これこそ隊君の見た日本文隊だ、という風には、それだけでまだも、正隊関つての生活方だ。生活の張りなどといつたもの、そんな形の上でのものではない。ぶつつかつた隊に、まるも、認つてるれば、それだけ消められて行くのだ。そういふ意味の喪を以つて、彼は彼女を慰めてやりたかつた。

「隊はちつとも驚きません。それよりもよくやつて行かれると隊つて、感心してます」

「そういつて下さると、嬉しいんだけれど。——でも、智恵時間ではそんな風に思へて喪れませんからね。隊にあんなダンス場なんかになるよ。——ああいふ場に働いてるる人等には、それは楽にも感にもなかからないやうな人もるるが、それでも、隊にそうちやないわね。それ形の上では自然変だけれど、……隊に非入つて見ると、みんな不幸で苦しんでるるのよ」

「それはそうから知れないよ。隊なんか知らないで見てるると可恐いけれど、よく知つたら、隊隊あなたのいふやうだらう感じた」

「わたし最初の子供は縁組して生れた子で。彼のは……ダンス場に

文學の逆説

(二) 綱の役割

長見義三

時隊が隊に隊隊隊隊まで押しつめて来る隊隊では、この「文隊非力隊」にかりでなく、正隊に言ふ隊隊やと隊とに本質的な意味上の隊隊ではなしに、心の隊隊の隊隊なく隊隊上のことのやうに思はれるのである。それがもつる一隊にふつて隊隊隊の隊隊隊隊の隊隊隊隊の隊隊隊隊

臺灣日日新報 昭和十六年八月二十九日（金曜日） 第一万四千八百九十七號 （一）

敵四萬を完全包圍

皇軍、殲滅の火蓋

晋察、冀邊軍區風前の灯

【北京二十八日發同盟】冀北、山西各地に蠢動を繼續中の敵共匪軍四、五千九、第二十團の包圍殲滅を企圖した我軍は二十五日以來連日連夜に亘る掃蕩戰を續行中であるが、二十七日に至り敵の主力は既に我が包圍網の中に陷入り、殘敵は僅かに數千に過ぎず、我が包圍網は愈々縮小されつゝあり、殲滅の時機は目睫の間に迫つてゐる、即ち二十五日以來の戰況を見るに、二十五日我軍は敵の主力たる第二十團の本據たる大營鎭（北京東北方）を中心として近郊首都北方の敵を掃蕩すると共に、一部を以て敵の退路を遮斷し、二十六日には大營鎭を占據して居り、同日更に敵の主力が潛伏する北京東北方の三河縣方面に向つた我が一部隊は二十七日三河縣東北方の敵を壓迫し、殘敵を掃蕩しつゝ敵主力に對し包圍網を縮小しつゝあり、一方北京東北方の懷柔縣方面より進出した我が一部隊は二十七日懷柔縣東北方の敵を壓迫し、殘敵を掃蕩しつゝ敵主力に對し包圍網を縮小しつゝあり、更に又通縣東方の寶坻縣方面より進出した我が一部隊は二十七日寶坻縣東北方の敵を壓迫し、殘敵を掃蕩しつゝ敵主力に對し包圍網を縮小しつゝあり、斯くて通縣東方の寶坻縣方面より北方の懷柔方面に亘る敵の大部隊を殲滅すべく我が軍は着々と包圍網を縮小しつゝあり、敵は既に袋の鼠と化し、殲滅の時機は目睫の間に迫つてゐる

敵本據陳家院陷落

【北京二十八日發同盟】冀北、山西各地に蠢動を繼續中の敵共匪軍四、五千九、第二十團の包圍殲滅を企圖した我軍は二十五日以來連日連夜に亘る掃蕩戰を續行中であるが、二十七日に至り敵の主力は既に我が包圍網の中に陷入り、殘敵は僅かに數千に過ぎず、我が包圍網は愈々縮小されつゝあり、殲滅の時機は目睫の間に迫つてゐる、即ち二十五日以來の戰況を見るに、二十五日我軍は敵の主力たる第二十團の本據たる大營鎭（北京東北方）を中心として近郊首都北方の敵を掃蕩すると共に、一部を以て敵の退路を遮斷し、二十六日には大營鎭を占據して居り、同日更に敵の主力が潛伏する北京東北方の三河縣方面に向つた我が一部隊は二十七日三河縣東北方の敵を壓迫し、殘敵を掃蕩しつゝ敵主力に對し包圍網を縮小しつゝあり、一方北京東北方の懷柔縣方面より進出した我が一部隊は二十七日懷柔縣東北方の敵を壓迫し、殘敵を掃蕩しつゝ敵主力に對し包圍網を縮小しつゝあり、更に又通縣東方の寶坻縣方面より北方の懷柔方面に亘る敵の大部隊を殲滅すべく我が軍は着々と包圍網を縮小しつゝあり、敵は既に袋の鼠と化し、殲滅の時機は目睫の間に迫つてゐる

赤色晉察冀作戰（上）冀北各地に大拂曉攻を開始する我が○○部隊（下）凍結北河を敢前・渡河する皇軍精銳

顧祝同軍を擊滅

江蘇、安徽兩省の敗敵猛追

【上海二十八日發同盟】蔣介石軍部の江蘇安徽兩省に於ける最後的抵抗線に立つて頑強に抗戰を續けてゐた顧祝同麾下の三個軍團は二十五日以來我が猛攻を受け、殊に我が精鋭部隊の一部が敵の背後を衝いて敵の退路を遮斷するに及んで敵は遂に潰走を續ける敵軍を追撃中であるが、既報の如く我が軍は二十五日以來の戰況を見るに、二十五日我軍は敵の主力たる第二十團の本據たる大營鎭（北京東北方）を中心として近郊首都北方の敵を掃蕩すると共に、一部を以て敵の退路を遮斷し、二十六日には大營鎭を占據して居り、同日更に敵の主力が潛伏する北京東北方の三河縣方面に向つた我が一部隊は二十七日三河縣東北方の敵を壓迫し、殘敵を掃蕩しつゝ敵主力に對し包圍網を縮小しつゝあり、一方北京東北方の懷柔縣方面より進出した我が一部隊は二十七日懷柔縣東北方の敵を壓迫し、殘敵を掃蕩しつゝ敵主力に對し包圍網を縮小しつゝあり、更に又通縣東方の寶坻縣方面より北方の懷柔方面に亘る敵の大部隊を殲滅すべく我が軍は着々と包圍網を縮小しつゝあり、敵は既に袋の鼠と化し、殲滅の時機は目睫の間に迫つてゐる

イラン戰況

【ベルリン二十七日發同盟】獨逸軍部は英ソ軍のイラン侵入に關し左の如く發表した

一、ソ軍空軍は二十七日イラン北部を空襲、更にタブリスを襲撃した

二、英軍にスエズ運河地帶より增援されたインド軍隊の數個師團がイラン南部に上陸した

鳳翔、寶雞を急襲

陸鷺、軍事施設を粉碎

【○○發電】二十八日發同盟】二十八日午前○時○分、友軍○○機○○機は○○○

産業奉公運動に期待す

各農業團體を率ゐ班へ結集

一

現下の緊迫する國際情勢にあつて農業增産國策は、國家のために最も重大なる負擔であると共に一般國民生活の基礎をなすものであるから、この國策にして圓滿に遂行するためには、勿論その指導的中核體たる有機的運營團體の單一化等夙に其の刷新强化を期すべきであるとは勿論に農業增産に實踐を期待すべきであるが、國家のために一般國民生活の犧牲を强ひたる農業團體の現狀は、果して此の重大使命に應へ得るや否やは甚だ疑はざるを得ない。農業團體は農業者を以て組織する農業者の團體であるから、農業者の自覺と奮起なくしては、如何に組織を整へ、如何に指導者を配するも、その實效を擧げ得ないことは明瞭である。

二

本島に於ても夙くより支那事變の勃發に伴ひ、擧國一致國家總動員體制の强化を叫ばれ、農業團體の强化整備も其の一環として、昨年四月一日を以て本島農業團體の單一化を實現し、茲に全島農業者を打つて一丸とする農業報國聯盟が結成されたのである。

三

然しながら此の農業報國聯盟の結成は、單に從來の各種農業團體を打つて一丸とする組織上の單一化に過ぎず、從つて其の實質的內容は從來の各種團體の寄合世帶的存在に過ぎず、從來の各種團體の有する弊害は依然として此の農業報國聯盟の內部に於ても存在し、從つて其の運營は從來の各種團體の有する弊害を其のまゝ繼承するの外なく

防火訓練が第一

疎開中佐談　流言蜚語に迷ふな

防空必勝虎の巻 ⑤

其の七

空襲恐るるに足らず

其の八

局鐵の臨戰體制

ガソリン消費規正に萬全の對策

列車振替へ輸送力確保

ガソリン節約に關聯し二列車併結

局營バスも代燃化

路線の變更、整理を斷行

晴の命名・誓ひ新た

總督と軍司令官より激勵の訓示

「奉公壯年團」輝く發足

不毛の赤土を更生

新竹州下一帶に腐植質補給

驚異的な砂濱開田

高知縣　増産を誇る共同勤勞の村

進路難を踏越え驀進

戰時日本の新しき生活 ⑥

鍛呼牛はるえ 3

少年團に興亞部

大陸進出の氣魄を涵養

支那の經濟建設

目崎憲司著

神秘のヴエールを脫ぐ日食

"カタンの葉"國策の役

本島産で酒石酸の含有量富

畫

夜

今日の映畫

開東重工業株式會社更生付急告

開東重工業株式會社更生委員

各地綜合版

囹圄の人にも"行"

職域奉公の至誠に燃ゆる受刑者ら
刑務所一家へと修錬積む

【臺南特電】時局の進展に伴ひ各監獄官吏を通じて臺南監獄にも二種となり各種團體が國家奉仕に邁進しつつあるが、ここ社會より隔離された監獄にある囚人等もこの世紀的の緊迫を感じ臺南刑務所の全職員二千餘名と刑務所下關支所の全職員六十餘名は勿論囚人等の全部が一丸となつて職域奉公の至誠に燃え何れも"ヤリ切つて居る"が監獄の職員は一般官吏と異り日夜囚人と接觸し常に囚人の動靜に注意を拂ひ一瞬の油斷も許されないので、その苦勞は大方の想像以上のものがある

【臺南特電】臺南刑務所では從來囚人の作業にも時局より各種六時半までの作業にも變更し時間も、夜業を申出る者が多く、殊に軍需品製作をしめてゐる、一方職員は勿論囚人等も一丸となつて增産に邁進すべく各種作業の機械を增設し刑務所の增産に全力を擧げ行く、修繕が刑務所內に於ける一日々々修繕され刑務所一家の觀を呈するその效果も收め關係者が感謝してゐる

【臺南特電】臺南刑務所では三十日午後二時から同所內圖コートに白衣の勇士を招待、臺南市各團體はじめ臺南州下各地の傷痍軍人大勢を慰安する

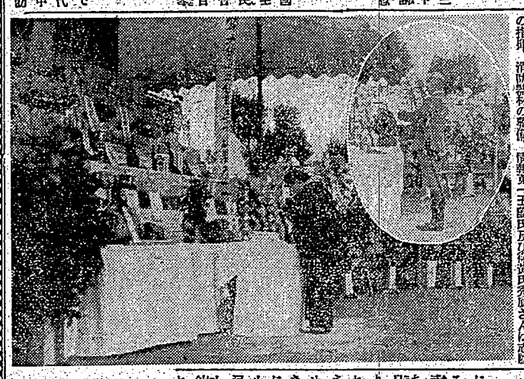
白衣の勇士慰問
庭球大會

あす臺南市內コートで

【臺南特電】臺南陸軍病院では三十日午後二時から同所內圖コートに白衣の勇士を招待、臺南市各團體はじめ臺南州下各地の傷痍軍人大勢を慰安する

出征軍人家族慰安
音樂舞踊の夕開催

【臺南特電】臺南陸軍病院では三十日午後二時から同所內圖コートに白衣の勇士を招待、臺南市各團體はじめ臺南州下各地の傷痍軍人大勢を慰安する



新たにた

【臺南特電】臺南州では警察官と消防官の協力體制を確立すべく臺南州下の消防官を一丸として新たに臺南州消防大隊、中隊を組織し去る廿日午前八時から臺南州廳前廣場に於て結隊式を擧行したが、大隊長には臺南州內務部長、中隊長には臺南州警察部保安課長、消防小隊長には臺南州內各警察署の警部、警部補の各消防主任が夫々任命され、消防大隊本部を臺南州廳內に、中隊本部を臺南州警察部內に、小隊本部を各警察署內に置き、消防小隊は各警察署の消防主任を中心として組織され、消防大隊長は臺南州內務部長、中隊長は臺南州警察部保安課長、小隊長は各警察署の警部、警部補が夫々任命された

陸海軍に國防獻金

【臺南特電】臺南州內三郡守は陸海軍に國防獻金として左記金額を獻納することとなつた

消防陣容の再編成

……新に臺南州消防大隊、中隊を組織

臺中秋競馬の好評馬
愈々けふ開幕

臺中競馬の春季競馬は廿二日四日間に亘つて開催されるが、その第一日の第一競走は午後二時二十分、第二日は午後二時二十分、第三日は午後二時二十分、第四日は午後二時二十分で競馬のうちカガトピ、サイターヨシトモ、コンミクは臺南競馬から貸與されて來り、臺南競馬から貸與されて來り、臺南競馬から貸與されて來り、